

2016年11月2日(水曜日) | シャングリ・ラ ホテル 東京



電力自由化セミナー 日本における 電力市場自由化

日本での新たな投資機会の発掘と 海外投資から
学ぶべき教訓

この度Marsh Broker Japanの協力のもとNERAが電力自由化セミナーを開催いたします。参加費は無料で行ないますので、皆様どうぞお気軽にご参加下さい。また貴社内外に おいて、ご担当及びご興味のある方や役員の方々に適宜ご転送頂き、ご参加頂ければ幸いです。

小規模で行なうイベントのため、お席が非常に限られております。お申し込みは2016年10月21日(金)までに、rsvp@nera.comへご連絡下さい。

海外エネルギー市場への投資から最大のリターンを獲得する方法と、将来の日本の電力市場において成功するための基盤の確立

2013年、日本政府はこれまで垂直統合されていた電力市場の自由化に向けて、主に3つの目標を掲げて、一連の改革に着手しはじめました。

- 地域間での供給能力を含めた、エネルギー供給の安定的な確保
- 最大限可能な範囲で、消費者への電気料金を低減
- 消費者の選択肢とビジネスチャンスの拡大

2015年に始まった電力自由化に向けての市場構造改革は、2020年まで続く予定で、抜本的に日本国内のエネルギー産業は改革されていくといわれています。最初に、新規参入の緩和によって、小売事業者間での競争が促進されます。次に、様々な手段を通して、地域間連係線の増強・拡大工事が実施されます。この地域間連係線の強化は、2020年の卸電力取引市場の自由化と連動して、小売事業者間と卸取引事業者の両方で競争の促進をもたらします。その結果、既存の電気事業者は従来の供給エリア外の送配電システムの利用が可能となり、新しい地域で事業を展開する機会が徐々に増えていくこととなります。

現在、経済産業省は、卸電力取引市場の自由化に向けて、電力スポット市場での電力プールの共有化を含めた詳細な計画案を作成している段階です。その一方で、太陽光発電契約を授与する目的で、オークションのような市場メカニズムが提案されています。なお、現時点では、卸電力取引市場自由化の方法は明確に定まっておらず、次世代の発電施設や送配電設備への投資はリスクが非常に高いといえます。このような状況を考慮して、今回のセミナーでは、参加者の皆様に、グローバルレベルでの過去の経験に基づいて、エネルギーの調達戦略におけるベストプラクティスについて解説させていただく予定です。

既存事業者及び新規事業者に対する市場自由化の影響

この電力自由化に向けた一連の改革は、既存電気事業者と新規事業者にとって、既存の顧客や利益を維持しつつ新しい顧客を利益を犠牲にせずに獲得するという、かつてないビジネスチャンスであり試練となるものといえます。過去の電力市場の自由化においては、成功例だけでなく多くの失敗例がありましたが、現在の日本の状況においては、両方とも価値のある経験・知見と言えるでしょう。

今回のセミナーでは、参加者の皆様に日本における最新の投資機会をご理解して頂き、電気事業者が自由化された電力市場で成功する方法について、これまで培った知見に基づき解説いたします。

今回のセミナーには、当社NERAエコノミックコンサルティングから経済学の専門家が講演者として参加するだけでなく、Marsh Broker Japanより保険のスペシャリスト、東京に拠点を置く大手弁護士事務所から著名な弁護士および産業界のリーダー数名を本セミナーの講演者としてお招きする予定です。これらの専門家は、圧倒的な知識と経験に基づき、日本の電力市場のあるべき改革方法や、自由化に関わる海外での先行事例に照らした将来の日本の電力市場の先行きについて解説いたします。

講演予定の専門家

Sean Gammons

ディレクター
NERAエコノミックコンサルティング
ロンドン

Joseph Kim

パートナー
ホーガン・ロヴェルズ
法律事務所外国法共同事業
東京

松尾 剛彦

事務局長
経済産業省
電力・ガス取引監視等委員会
東京

大橋 弘

教授
東京大学大学院経済学研究科
東京

経済産業省 幹部

経済産業省
東京

Dr. Glenn R. George

シニア・ヴァイス・プレジデント
NERAエコノミックコンサルティング
ワシントンD.C.

Dr. Chantale LaCasse

シニア・ヴァイス・プレジデント
エネルギー・環境・ネットワーク産業
プラクティス代表
NERAエコノミックコンサルティング
ワシントンD.C.

西山 大輔

代表取締役
丸紅新電力株式会社
東京

岡本 浩

常務執行役
経営技術戦略研究所長
東京電力ホールディングス株式会社
東京

増本 真一

シニア・ヴァイス・プレジデント
マーシュ・ブローカー・ジャパン
東京

2016年11月2日(水曜日)

7:45 セミナー受付開始・朝食のご案内

8:30 開会のあいさつ

石垣 浩晶
ヴァイス・プレジデント
NERAエコノミックコンサルティング(東京オフィス)

8:40 イントロダクション

大橋 弘
教授
東京大学大学院経済学研究科

9:00 電力自由化に向けての成功戦略

Dr. Glenn R. George
シニア・ヴァイス・プレジデント
NERAエコノミックコンサルティング(ワシントンD.Cオフィス)

西山 大輔
代表取締役
丸紅新電力株式会社

岡本 浩
常務執行役 経営技術戦略研究所長
東京電力ホールディングス株式会社

- 電力小売自由化の全面的な展開に向けて、参入すべき新サービスの理解
- 電力事業のバリューチェーンにおける最も魅力的な領域への長期的投資の成功戦略
- 規制されていたバリューチェーンの自由化という直近の規制改正を踏まえた、参入可能な新サービス
 - 送電事業と小売事業
 - 発電事業
- 電力市場自由化の機会を利用して、大規模なエネルギーサービス事業者になるための方法
 - 電力市場自由化の機会を素早く有効的に活用する方法
 - 既存の供給者が効果的に新規参入企業と競争していく方法
 - 供給事業者のスイッチングに関心が高い大きな消費者市場で市場シェアを獲得する方法
 - 電力自由化市場に生まれつつある新しいビジネスモデルの理解と実践(例:分散型エネルギーネットワーク・電気事業者による電力需要管理システム・エネルギー効率化)
 - 革新的な商品とサービスの創造(例:電力とその他家庭向けサービス及び携帯電話契約との抱き合わせ販売や、価格シグナルの活用で可能となり、電力貯蓄により信頼性が高められたスマートホーム)
- 電力自由化をうけて既存の事業者がすべき対応策
 - 値引きやスイッチング志向の緩和、顧客をつなぎ止めて置く為の特別なプランといった様々な戦略を通じた、既存顧客の流失リスクを緩和する方法
 - 模倣の範囲を超えた革新的な商品・サービスの創出と業務効率の向上による、既存サービスの利益減少という問題への対処方法

10:00 ネットワーキング・休憩

10:30 海外投資：海外資産の獲得による日本国内エネルギー事業の強化

Sean Gammons

ディレクター

NERAエコノミックコンサルティング (ロンドンオフィス)

Joseph Kim

パートナー

ホーガン・ロヴェルズ法律事務所外国法共同事業

増本 真一

シニア・ヴァイス・プレジデント

マーシュ ブローカー ジャパン

- 今後の日本のエネルギー市場の自由化に活かすための海外先行事例から得られる教訓
 - イギリス・アメリカ・オーストラリアの3カ国における自由化市場の成功と失敗
 - 自由化に有効な規制とは？
 - 海外投資に関するベストプラクティス及び海外市場への参画を最大限に活かす方法
- 海外市場への投資経験を国内市場に有効に活用する方法
- 利益獲得や自由化された海外市場に参画して経験やノウハウを獲得する目的で行われる海外のM&Aに固有の問題にどのように対応していくべきかという戦略
 - 政治的・法的・規制的な角度からの対処法
 - 経営的観点からの対処法
 - 財務的観点からの対処法
- リスク資本および海外取引に関わる組織上の負担を最小限に抑えながら、適材適所の人材配置等を通じて学習経験を最大化するような緻密なM&A戦略の立案と実行

11:30 ネットワーキング・軽食

12:00 自由化市場でのオークション、競争入札および調達戦略

Dr. Chantale LaCasse シニア・ヴァイス・プレジデント

エネルギー・環境・ネットワーク産業プラクティス代表

NERAエコノミックコンサルティング (ワシントンDCオフィス)

大橋 弘

教授

東京大学大学院経済学研究科

経済産業省 幹部

- 経済産業省による卸電力取引市場の改革案における競争入札プロセス
 - 市場で入札可能なサービス (相対契約の可能性も含む)
 - 長期の付帯的なサービス及び発電能力を対象としたオークション
 - 二酸化炭素の排出量制限値を満たすために再生可能エネルギーによる発電設備に大きな投資が必要となるので、太陽光発電のような再生可能エネルギーの発電施設の選択に関わりオークションが使われる可能性
 - 自社の発電設備を持たないが、小売事業者への供給責任を有する規制対象事業者にとって競争力のある調達方法
- 海外でのオークション・調達戦略・入札事例に関わる経験に基づく、日本の電力市場におけるオークション導入のリスクと便益の分析
 - 競争的な入札プロセスに参加する事業者の例
 - 競争力のある調達戦略を行う事業者の例

13:00 電力自由化の展望

松尾 剛彦

事務局長

経済産業省 電力・ガス取引監視等委員会事務局

13:00 ネットワーキングランチ

14:00 セミナー終了